

**京 都**  
**精神神経科**  
**診療所協会**

2021年度 第3号 通算第91号	会長 川崎 淳	
	事務局長 歳森 康博	事務局 京都府中京区烏帽子屋町493 まるいクリニック(知名、木村) TEL(075)257-5857 FAX(075)252-0055 <a href="http://kyotoseishin.com/index.html">http://kyotoseishin.com/index.html</a>

### ～理事会報告～

2022年4月22日(土)17時より、2021年度第4回京都精神神経科診療所協会理事会が行われましたので、下記にご報告します。新型コロナウイルス感染防止のため、理事会はオンライン(Zoom)で行われました。

### I. 会員動向

入会希望・変更・退会：なし

会員数： 84名 80施設(正会員 73名 賛助会員 11名)

### II. 報告事項

- 令和3年度京都府南部精神科救急医療システム連絡調整会議の開催について  
→ 欠席
- 2月13日、3月20日 日精診理事会について(浜垣理事) →
  - ・2022年度の総会は6月5日にオンラインで、学術研究会は9月17日・18日に仙台で、チーム医療・リハビリテーション研修会は2023年2月頃に関東で、それぞれ開催予定
  - ・診療報酬改定；指定医で通精点数が変わることが復活した。日精診としては本来の指定医の業務とは異なるので反対。ただ、何らかの専門療法に対する制度は必要と考えている。今回の診療報酬については、2月にアルコールや児童の診療報酬の意見書を提出した。
  - ・入会費・年会費の減額を6月総会で審議する。了承されれば4月から遡り2年間減額する
  - ・大阪の事件を機に、危機管理委員会の設置を。対応等について考えていく
- 令和3年度京都市精神保健福祉審議会について → コロナ禍で中止に(岡本理事)
- 京都府いじめ防止対策推進委員会委員の推薦について  
→ まるいクリニックの定本ゆきこ先生を継続して推薦
- 京都府依存症対策審議会について(広兼理事)  
→ 府では専門医療機関の選定が進んでいる。アルコール依存症の早期発見・早期支援体制づくりの府のモデル事業の委託を受け、安東医院では総合病院内科へのリエゾン・コンサルテーション活動が行われている

### III. 検討事項

- 7月9日開催(18～19時) 学術講演会について(東前理事)  
→ オンラインで開催。講師：藤井久彌子先生(滋賀医大) 座長：岡本理事
- 次の理事会、総会の開催方法・時期(川崎会長)  
→ コロナ禍のため、前年度と同様に文書で郵送し、会員の了承を確認することに

3. 次回 FAX ニュースについて

4. その他

- ・ 家族がコロナ感染で濃厚接触者となり休診となった診療所がありました。休診期間だけでも他院での処方・対応を希望されるなら、可能な医療機関を京精診の連絡網で問い合わせます。京精診事務局にご連絡ください。

IV. 他団体より

1. 2月28日 公益社団法人 日本精神神経科診療所協会より、『ブックレット にっせいしん No.14』送付のご案内
2. 3月14日 京都府健康福祉部障害者支援課より、令和3年度北部精神科救急システム連絡調整会議議事録の送付について
3. 3月15日 京都市保健福祉局障害保健福祉推進室より、依存症専門医療機関の選定について
4. 3月17日 一般社団法人 京都精神保健福祉会より、「めんたるへるす京都 62号」の送付について
5. 3月29日 京都市こころの健康増進センターより「こころここ 52号」送付について
6. 3月29日 京都市こころの健康増進センターより、令和4年度 アルコール・薬物依存症 家族支援プログラムについて

V. 次回、理事会予定

6月4日(土) 16:30 ~  
於) WEB

以上